

コンパクトディスクチェンジャー

取扱説明書

お買上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

取り付けはお買上げ店に依頼する
本機の取り付けは車種や年式により異なり、専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、この取扱説明書に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電または自動車の損傷の原因となります。



CDX-838

Sony Corporation © 2000 Printed in Thailand

警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- 運転者は走行中に操作をしない。
- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。

定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線が外れていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐに買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

➡

- 安全な場所に車を止める
- 電源を切る
- 買い上げ店またはソニーサービス窓口
に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

分解禁止

禁止

警告

火災

感電

下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

本機はDC12Vマイナスアース車専用です
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。

禁止

24ボルト

運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付ける

運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- コード類はまとめる。
- ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。

禁止

取り付け、接続作業をするときは、必ずイグニッションキーをOFFにするか、キーを抜いておく

イグニッションキーをONにしたまま作業をすると、バッテリーあがりや、ショートによりヒューズ飛びや発煙などの危険があります。

OFF

ACC

ON

OFF

ACC

ON

ステアリングやブレーキ系統、タンクなどにある車の性能を維持するための部品を使わない

車体のボルトやナットを利用するとき、ステアリングやブレーキ系統、タンクなどの部品を使うと、制動不能や火災の原因となります。

パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク電気配線などの位置を確認してください。

禁止

雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない

上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ると、リード線の電流容量を超えてしまいます。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

分解禁止

内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

禁止

注意

下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

付属の部品で正しく取り付ける

他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となることがあります。

安定した場所に取り付ける

振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。

禁止

ディスク挿入口に手を入れない

内部で手をはさまれ、けがの原因となることがあります。

禁止

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではカーオーディオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

準備 — 取り付け、接続を先にすませてください

1

ディスクマガジンから、トレイを1枚ずつ引き出す。
ディスクマガジン(矢印面を上)

トレイ

レバー

ご注意

CDの落下防止のためにトレイは1枚ずつ引き出してください。

2

ディスクマガジンにCDを入れる。
ラベル面を上にして入れます

ご注意

8cmCDを聞くときは、ソニーCDシングルアダプターCSA-8(別売り)をお使いください。その他のアダプターをご使用になりますと、動作しない場合があります。またソニーのアダプターをご使用になる場合は、アダプターの3つのツメを確実にディスクに取り付けてください。アダプターを使わないと故障の原因になります。

3

CDチェンジャーのドアを開ける。

ご注意

CDチェンジャーのドアを開ける。
→
ドアのロックを外します。
→
ドアを矢印の方向に開けます。

4

ディスクマガジンをCDチェンジャーに入れる。

ご注意

ディスクマガジンが確実にロックするまで押し込んでください。

5

ドアを閉める。

ご注意

必ずドアを開めてください。
ほこりや異物が中に入るとCDチェンジャー内部の読み取りレンズが汚れます。

ディスクマガジンについてのご注意

- 直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。特に、夏季、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなりの高温になりますので、絶対に放置しないでください。
- ディスクマガジンを落としたり、乱暴に扱ったりしないでください。

トレイがディスクマガジンから外れてしまった場合

通常トレイはディスクマガジンから外れないようになっています。もし外れてしまった場合は、右図のようにトレイの切り込みのあるほうを自分のほうに向けて右端をディスクマガジンに差し込んでから、左端をカチッと音がするまで差し込んでください。

ご注意
トレイは必ず上下正しく差し込むようにしてください。

主な特長

- ソニーパス・光デジタルシステム対応コンパクトディスクチェンジャー。
- 音飛びに強いIESP(エレクトロニック・ショック・プロテクション)システムを搭載。
- 場所をとらないコンパクトなサイズで縦置き、横置き、吊り下げの他、傾斜のあるところにも取り付け可能。
- 1bit D/Aコンバーター、8倍オーバーサンプリングデジタルフィルターで音質が向上。
- ディスクに名前を付けたり、タイトルを表示したりできるカスタムファイル機能*1に対応。
- CDチェンジャー内すべてのディスクから、好きな曲を聞きたい順に登録して演奏できるプログラム演奏機能*2に対応。
- CD TEXTディスクの情報を表示するCD TEXT機能*3に対応。
- *1 カスタムファイル機能付きのマスターユニットに接続した場合に機能します。
- *2 プログラム演奏機能付きのマスターユニットに接続した場合に機能します。
- *3 CD TEXT機能付きのマスターユニットに接続した場合に機能します。

主な仕様

型式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム	付属品	ディスクマガジン(1) 取り付け/接続部(一式) 取扱説明書(1) ソニーご相談窓口のご案内(1) 保証書(1)
周波数特性	5Hz～20,000Hz		CDシングルアダプター CSA-8
ワウ・フラッター	測定限界以下		ディスクマガジン XA-250
SN比	99dB以上		ディスクマガジン XA-C30
出力端子	光デジタル出力端子 (8ピン) バスコントロール出力端子 (8ピン) アナログオーディオ出力端子 (RCAピン)	別売りアクセサリ	ソースセレクター XA-C30 光ケーブル RC-97(2m) RC-98(5m)
消費電流	800mA(ディスク再生時) 800mA(ディスクローディング時またはイジェクト時)		
使用温度範囲	-10℃～+55℃		本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
本体寸法	262×90×181.5mm (幅/高さ/奥行き)		
質量	約2.1Kg		

コンパクトディスクの取り扱いかた

コンパクトディスクの汚れや、ゴミ、キズ、そりなどが、音とびなど誤動作の原因となることがあります。いつまでも美しい音で楽しめるように、次のことにご注意ください。

ディスクの取り扱いかた

記録面に触れないように持つ

ディスクに紙などを貼らない、キズをつけない。

お手入れ

演奏する前に、演奏面についたホコリやゴミ、指紋などを別売りのクリーニングクロスで矢印の方向へふきとってください。

こんなディスクは使わないでください

本体内部にディスクが貼り付いて故障の原因となったり、大切なディスクにもダメージを与えることがあります。

- 中古やレンタルCDで、シールなどのりがはみ出したり、シールをはがしたあとにのりが付着しているもの。またラベル面に印刷されているインクにべたつきのあるもの。
- レンタルCDでシールなどがめくれているもの。

- お手持ちのCDに飾り用のラベルやシールを貼ったもの。

本機ではCD(円形ディスク)のみお使いいただけます。円形以外の特殊形状(星形やハート型など)をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

保存

直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。

特に夏季、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなりの高温になりますので、絶対に放置しないでください。

結露について

寒いときヒーターをつけた直後など、CDチェンジャー内部の光学系レンズに露(水滴)発生することがあります。このような現象を結露とい

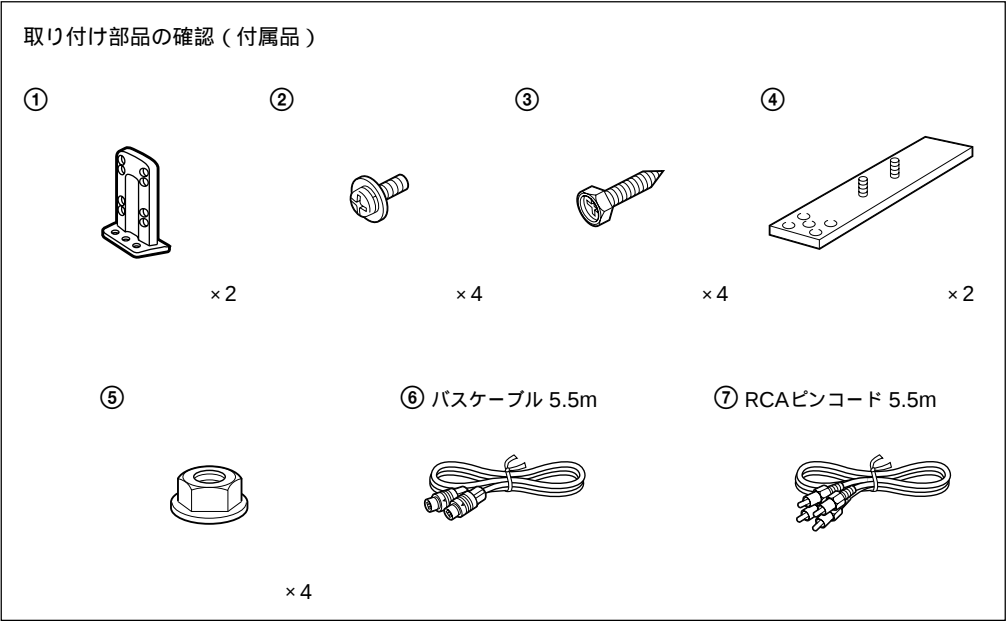
います。
結露したままだと、レーザーによる読み取りができず、CDチェンジャーが動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、アフターサービスをお申し付けください。

ソニー株式会社〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35	受付時間: 月～金 9:00～ 20:00 土・日・祝日 9:00～
お問い合わせはお客室ご相談センターへ	
●ナビダイヤル……………0570-00-3311 (全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)	
●携帯電話・PHSでのご利用は……………03-5448-3311	
●Fax……………0466-31-2595	

Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

取り付け



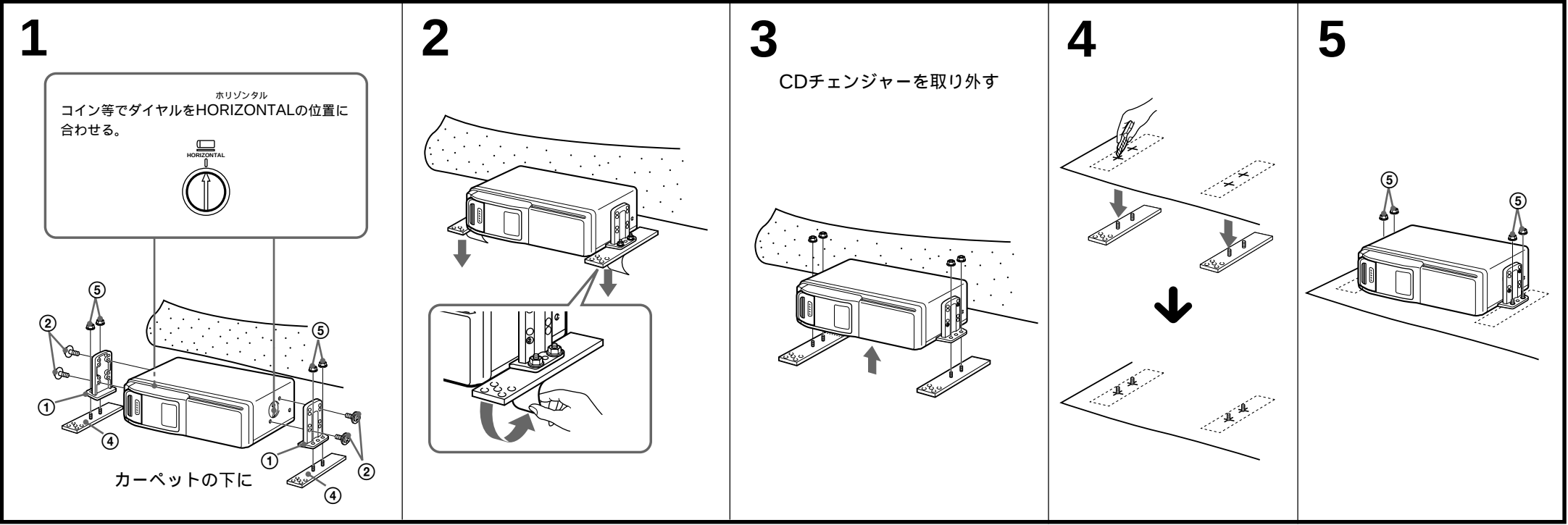
• この取扱説明書に記載されている取り付け、接続先の機器は、全て別売り品です。（付属品は除きます。）

取り付け時のご注意

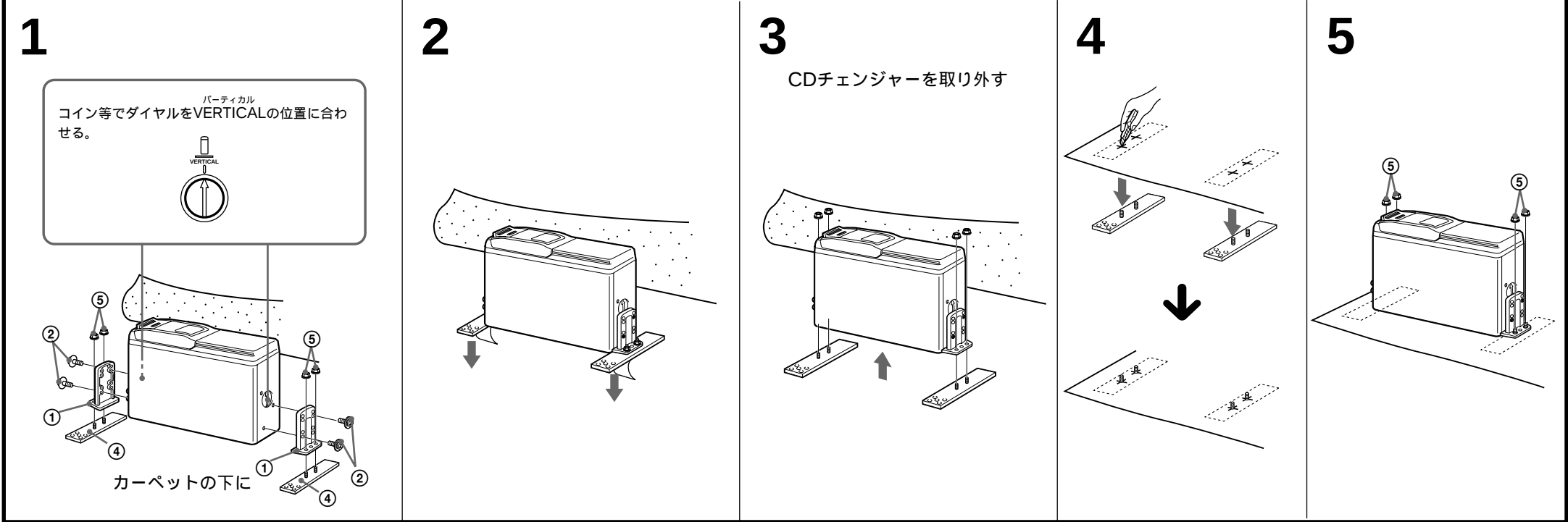
- 次のような取り付け場所は避けてください。
 - 温度が55℃以上になるところ
 - 直射日光が当たる場所、ヒーターの熱風を直接受ける場所など、温度が極端に高いところ
 - 雨が吹き込むところなど、水がかかるところや湿気の多いところ
 - ほこりの多いところ
 - しっかりした取り付けのできない振動の多いところ
 - 配線コードやパイプが下を通っているところ
 - トランク内またはトランク下にあるスペアタイヤ、その他の備品などを傷つけるおそれのあるところ
- トランク内に穴をあけるときは、必ず裏側に何も無いことを確認してください。
- 必ず、付属のネジ類をお使いください。他のネジを使用すると故障の原因となることがあります。

取り付け板①により、取り付け高さを2段階に選択できます。お好みに合わせてお使いください。

横に置いて取り付ける場合

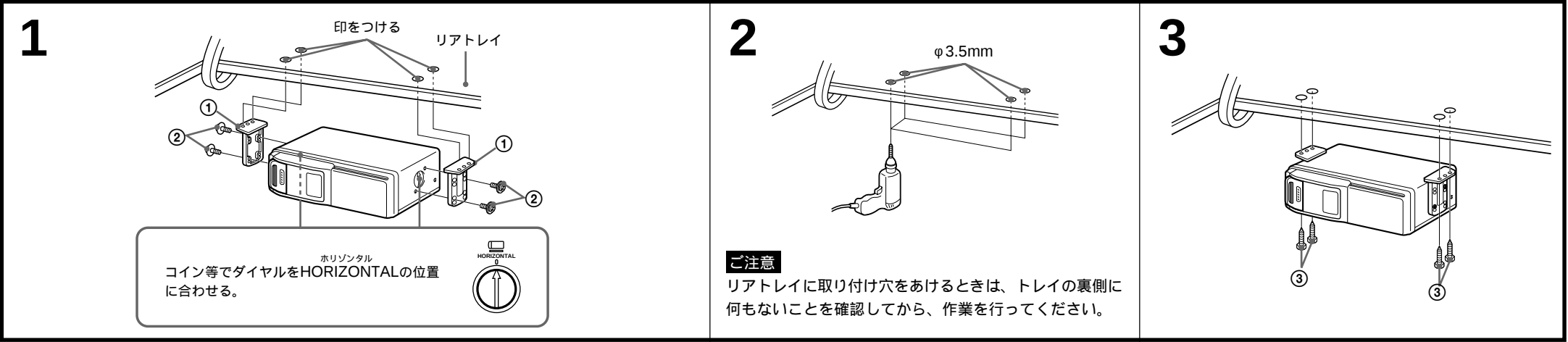


縦に置いて取り付ける場合



吊り下げて取り付ける場合

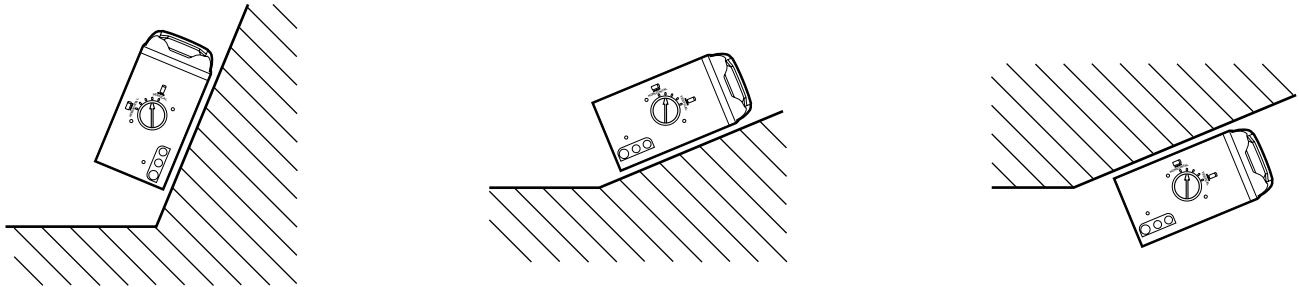
- トランクルームのリアトレイ下などに吊り下げて取り付ける場合、以下の点にご注意ください。
- 本体が水平に取り付けられる場所を選んでください。
 - トランクリッドの開閉時に、本体とトランクリッドのトーションバースプリングが接触しない場所を選んでください。



傾斜のあるところに取り付ける場合

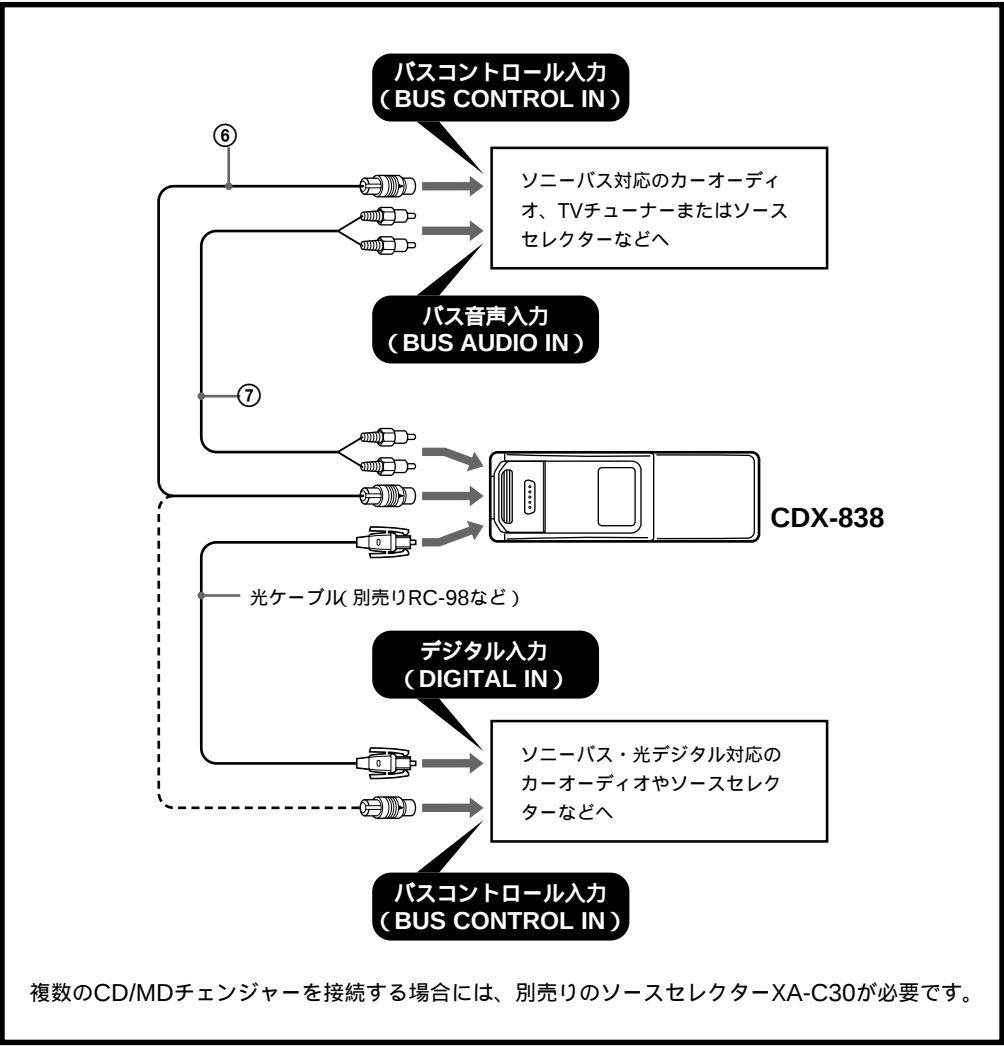
左右のダイヤルには5段階の目盛りがあります。本体を取り付けたときにダイヤルの矢印が地面に対して垂直に近くなるように合わせてください。

ご注意
左右のダイヤルの矢印は、必ず同じ位置の目盛りに合わせてください。

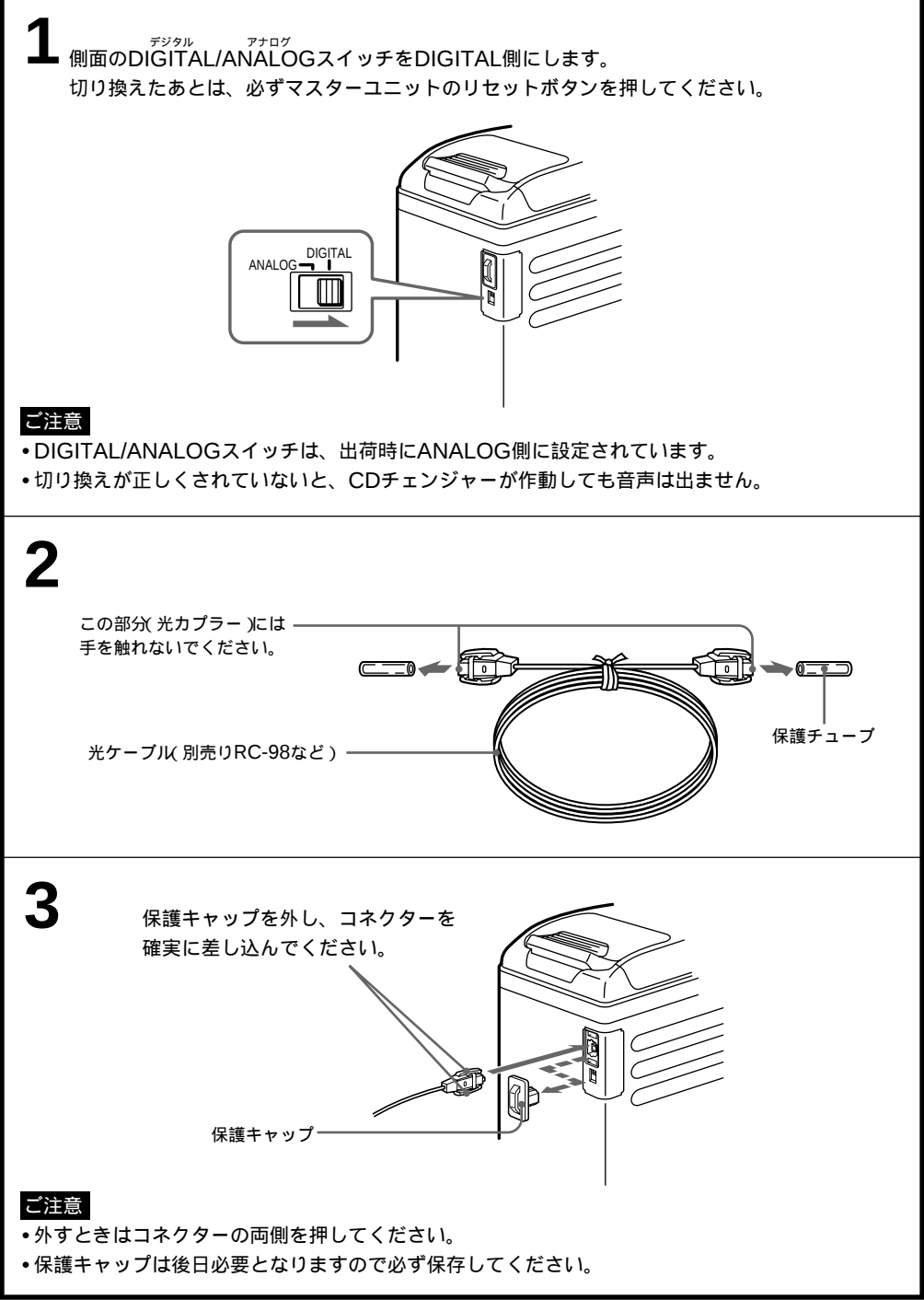


接続

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。別売り品の仕様についてはカタログをご覧ください。になるか、お買い上げ店にご相談ください。



光ケーブルの接続(別売りRC-98などをご使用の場合)



光ケーブルについてのご注意

- 配線するときに光ケーブルを直径10cm以下に曲げないでください。
- 光ケーブルがはさまれて、つぶれないようにしてください。
- 光カブラー部分を傷つけたり、汚したりしないでください。
- ソニーバス・光デジタルシステム対応のカーオーディオと接続しないときは、保護キャップを元どりに取り付けておいてください。
- 光ケーブルの中には本機に適合しないものもあるので、必ずソニーカーオーディオ用のものを使用してください。